

## 国際油濁補償基金 ガウテ・シバートセン事務局長と当協会理事長の会談

この度当協会は国際油濁補償基金(IOPCF)\*のガウテ・シバートセン事務局長らの表敬訪問を受け、森重理事長、橋本法務保険幹事長他と会談を概要以下の通り行いました。

### 【会談概要】

日付：2022年5月12日（木）

場所：日本船主協会

出席者：ガウテ・シバートセン事務局長、奥川政策担当官（IOPCF）

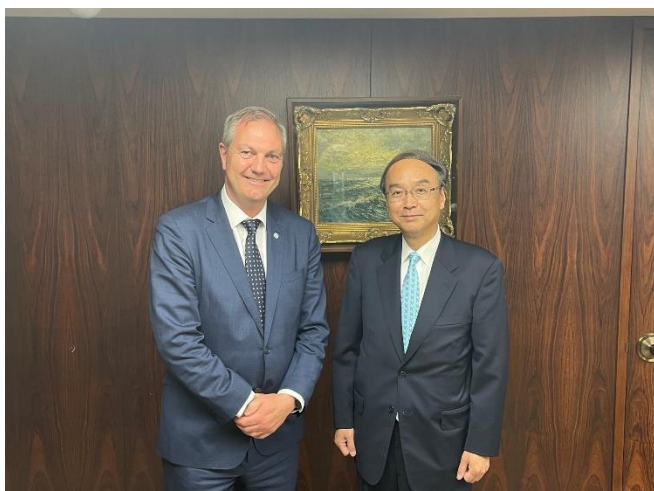
森重理事長、橋本法務保険幹事長、伊藤国際担当部長、他（日本船主協会）

会談の冒頭森重理事長より、シバートセン事務局長の訪問に対し心から歓迎の意を表するとともに、IOPCFの事務局長就任への祝意を示しました。また、今後とも良好な関係を保ち、親交を深めていきたい旨も述べました。

これに対しシバートセン事務局長からは、日本は自身の出身国であるノルウェー同様世界屈指の海運大国であり、IOPCF会合でも重要な役割を担っていること、また船主協会も含め毎回多くの関係者が出席しており、今後も政府・民間各方面からの協力を期待したい旨述べられました。

この他、P&Iクラブ以外の保険者に係る問題等について幅広く意見交換を行いました。

\*タンカーからの特定の油流出等で船主の責任限度額を超えた汚染損害が発生した際、被害者への補償を行う機関。油受取人が拠出する補償基金を管理している。



シバートセン事務局長(左)と当協会森重理事長(右)